

令和元年度実施 第1回沖縄県立青少年の家に係る指定管理者制度運用委員会
(モニタリング検証結果について)

- 1 日時 : 令和元年7月19日(金) 13:00~15:00
- 2 場所 : 沖縄県庁9階 第4会議室
- 3 出席者 : 沖縄県立青少年の家指定管理者制度運用委員会委員5人
事務局一生涯学習振興副参事、管理班長、社会教育班員、管理班員
- 4 検証事項: 沖縄県立青少年の家6施設(名護、糸満、石川、玉城、宮古、石垣)の平成30年度実績モニタリング検証結果の検討について)
- 5 検証内容:
 - (1) 指定管理者及び県が実施するモニタリングは適切に行われているか
 - (2) 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか
 - (3) 利用者アンケートや苦言に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか
- 6 検証方法: 事務局(生涯学習振興課)によるモニタリング報告の後、質疑応答を行いながら各項目について検証を進めた

【沖縄県立青少年の家全施設に係る質疑応答について】

施設全体	主な質問・指摘・意見	回答等
収支について	<p>・財務の状況、以前はプラスマイナス0円というところがあった。26年27年、29年度に石川、玉城がプラスマイナス0円。これは本来の収支が報告されていないんじゃないかと以前話したところ、今回は全事業所、プラスマイナス0とかでなく、名護だけが赤字で後は黒字、健全化してきたなと思う。</p> <p>・管理料負担額、指定管理料を下回る支出イコール管理料から利益を積み上げていることについて。以前は26年度には宮古、石垣が管理料よりも支出が下回っていて、石垣は258万円管理料から儲かっていたが、宮古と石垣も去年、今年と管理料から利益を貰うということは無くなっている。健全性とプラスマイナスの帳尻合わせ、管理料からの利益の積み上げは、だいぶ改善してきたなと感じている。財務の透明性がだいぶ見えてきた。</p>	-
収支について	<p>・一人当たりの支出額、収入額について、宮古は一人当たりの収入がぐっと減っている。特に利用者数が4千名増えているということもあり、一人当たりの収入は減っている。しかし一人当たりの支出の方が多く減っているの、出ていくお金よりも入ってくるお金の減り方が少なかったというかたちで、健全になってきていると思う。</p> <p>・一人当たりの収入だけ見ると名護が一番高く、糸満が一番低い。一人あたりの支出については、名護が一人当たり1,475円支出していて、糸満は980円。約500円の差がある。支出を増やせという訳ではないし、プログラムの内容によるが、名護と糸満の開きが少し大きくなっているのは気になる。</p>	-
収支について	<p>・財務に関しては透明性が出てきている。運用についてもかなり、みなさん意識して使ってきてるなというのは印象的なものがある。5年前とくらべたら見やすくなっていると思う。</p>	-
評価について	<p>・総合評価について、評価が甘いのではないかと。4施設が総合評価でSとなっている。少し検討してほしい。</p> <p>・そういう基準があるなら良いが、例えば学校での教職員評価では、Sはあまり出ない。良いのは大体A。</p>	<p>・評価の基準は、全庁的に一定の方針が示されていて、アンケートの結果をすべて集計して、全体のうち何%が良いか悪いかということで、満足度を計っている。このため総合評価が高いのは、アンケート結果が良かったということ。特に事業関係は非常に良いに○付けた方が多かった。感覚的に評価をしているわけではなく、アンケートの集計結果を評価基準にあてはめたものが今回の総合評価となっている。</p>

施設全体	主な質問・指摘・意見	回答等
評価について	<ul style="list-style-type: none"> 重点取組事項の内容、これらは施設が判断するのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 満足度はアンケートが基準になっている、重点取組事項に関しては、各施設が選んで、事務局が確認している。
評価について	<ul style="list-style-type: none"> アンケートについて、以前は施設毎に質問項目がバラバラで、評価が出来なかったのが、改善して来た。 アンケートを統一したことによって、各施設の欲しいアンケート項目が消えていないか。各施設からアンケートの質問事項についての要望はあるか。 アンケートの問い方、利用人数も関わってくると思うが、糸満は悪い意見が多く載っている。他の施設は少ししか無いというところから見ると、アンケートの取り方はどうなっているのか。取り方に違いがないのか。悪かった意見だけを見ても、糸満はたくさん出ていて、ほかの所は多くないというのが目に付く。数を集めれば集めるだけ悪い意見というのはたくさん出てくる。少なければ、少なくなる。本当の意味の悪い意見というのを数だけで、印象だけで見ちゃうこともあるので、偏りがある。 アンケートは事業が終わってから行うのか。 	<ul style="list-style-type: none"> アンケート項目は、様式の前半で当課が欲しい項目。後半で各施設が必要な項目を設定できるようにしてある。各施設が事業に応じて聞きやすいことを聞けるように改善した。 団体のアンケート項目について、削った方が良い等の意見があった。年に3回定例連絡会を開いていて、そこで次年度に向けての意見を取っている。 母数が多いから悪い意見がたくさん出るという可能性と、アンケートを取るタイミング、場所によっても左右されると思う。各施設とも、事業については事業を行った場所で、閉講式の後にアンケートをとる。それが野外であれば、利用者は早く〇を付けて帰りたいと思うのではないかと。なかなか難しいがアンケートの取り方というのは検討が必要と思う。 そうなると思う。

【沖縄県立糸満青少年の家に係る質疑応答について】

糸満	主な質問・指摘・意見	回答等
収支について	<ul style="list-style-type: none"> ・糸満は、黒字が何百万も出ているが、指定管理料が上がっている。しかし備品がおかしいとかクレームがある。 ・収支が黒字になった分。これは繰り越して運営に使うとかではなく、指定管理者のものになるのか。 ・その他に、間接経費があるのか。間接経費は当初から貰えて、黒字になればまた貰うと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・糸満の指定管理料に関しては、他の施設よりも利用者数が多いことから、職員の数も1名分多く算定している等の理由から上がっている。 黒字について、他の施設より高めではあるが、収入が多い施設については、次回更新時の指定管理料の上限額が減少するので、県としても支出が減る。 ・そのとおりである。 ・糸満は、職員給与の算定等、法人本部に事務を任せている部分があるので、間接経費を計上している。

7 検証結果:

モニタリング検証にあたり、沖縄県立青少年の家及び、沖縄県立糸満青少年の家の指定管理運営状況について上記の評価を得た。指定管理社及び県が実施するモニタリングについて課題・検討事項を踏まえながら今後も適切に行いたい。

沖縄県立糸満青少年の家モニタリング(H30実績)

I. 履行確認

1. 維持管理業務

- (1) 清掃
- (2) 保守・点検
- (3) 保安・警備
- (4) 小規模修繕
- (5) 備品購入
- (6) 防犯・防災対策
- (7) 料金徴収業務

2. 運營業務

- (1) 利用実績
 - 1) 利用者数
 - 2) 施設稼働率
 - 3) 受付・接客
 - 4) 広報
 - 5) 情報管理
- (2) 主催事業
- (3) 自主事業

II. サービスの質の評価

1. 受入事業

- (1) 維持管理業務
- (2) 運營業務

2. 主催・自主事業

- (1) 運營業務

III. サービスの安定性評価

1. 事業収入

- (1) 収入
- (2) 支出

2. 経営分析指標

IV. 総合評価

1. 目標

2. 評価結果

その他. 附表 経営状況分析

沖縄県立【糸満】青少年の家 指定管理者 モニタリングシート

I. 履行確認

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉	○		全職員により、館内及び構内全般の清掃活動及び植栽の維持管理を行った。	所視巡視、書類等確認	適正	適切に実施されている。今後とも職員による施設巡回を行い環境美化に努めること。
〈定期清掃〉	○	○	清掃分担毎に担当者を置き、定期的な点検及び清掃を実施した。また、業者委託により水質検査(年一回)、貯水槽清掃(年一回)、チリ回収(週3回)、グリストラップ(年2回)の清掃を実施した。	契約書、報告書等書類確認、及び現地確認	適正	適切に実施されている。今後とも施設の利用状況等を勘案の上、計画的な実施に努めること。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設職員による点検	○		随時、基本的かつ簡易的な保守・点検を行った。	所内巡視、書類等確認	適正	所内巡視等により適切に行われている。今後とも継続すること。
電気設備点検		○	隔月1回 (4/10,6/4,8/6,10/16,12/4,2/12)、年次点検年1回(3/8)	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。
消防設備保守点検		○	年2回 (平成30年6月4日,12月11日)	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。
簡易水道設備点検	○	○	指定管理者:毎月1回 (4/26,5/27,6/28,7/25,8/28,9/28,10/26,11/27,12/26,1/29,2/27,3/30) 委託業者:年次法定検査年1回(2/8)	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。
浄化槽設備点検		○	毎月2回 (4/13,4/27,5/11,5/25,6/12,6/29,7/13,7/27,8/10,8/24,9/14,9/28,10/12,10/26,11/9,11/30,12/14,12/28,1/11,1/25,2/9,2/22,3/8,3/22)、年次法定検査年1回(3/26)	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。
ボイラー設備保守点検		○	年2回(8/6, 2/18)	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。
昇降機設備保守点検		○	定期点検年6回 (4/26, 6/27, 8/21, 10/31, 12/21, 2/8)	契約書、報告書等確認	適正	適切に実施、処理されている。今後とも継続し、指摘事項等があれば所管課と調整の上、適切に対処すること。

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
保安警備		○	毎日(17:30~翌8:30)常駐1名により保安警備実施 ただし、年末年始(12/29~1/3)は24時間常駐警備実施	契約書、日誌等確認	適正	適切に実施されている。 費用対効果向上のため実施方法を多方面から検討すること。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
当初予算 1700千円	○		執行金額1,777,441円、件数28件(2階身障者用トイレドア修繕、2階宿泊室アルミサッシ修繕、体育館壁貼り替え修繕、2階アルミ窓修繕、屋外男女トイレ修繕、308号室空調機修繕、3階男子トイレドア修繕、各階女子トイレ洗面台排水パイプ取替修繕、203号室冷房室内機基盤取替修繕、研修室I照明器具修繕、大講堂空調機修繕、食堂Pトラップ取替修繕、304号室排水トラップ修繕、305・306号室ユニットバス修繕、1階ドアノブ・ドアクローザー修繕、キャンプ場漏水修繕、ボイラー不具合カ所修繕、体育館ウオータークーラー修繕、2階講師室ユニットバス修繕、事務室ボールタップ取替、屋外トイレ洋式トイレ修繕、2階女子トイレ便器修繕、3階男子トイレ小便器詰まり修繕、体育館冷水器修繕、3階宿泊室手洗い台詰まり修繕、2階女子浴室手洗い台詰まり修繕、消防設備不具合カ所修繕、4階男子トイレ床詰まり修繕、乗用芝刈り機バッテリー交換)	請求書等書類確認。及び現物確認。	適正	適切に実施されている。 今後とも所管課と連携しながら計画的な修繕に努めること。 予算等を勘案のうえ、予防保全的な修繕にも取り組むこと。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
当初予算 275千円	○		執行額306,194円、件数8件(掃除機5台、扇風機5台、スチールチェンソー、段付吸い物椀(50個)、アルミ飯盒、ホワイトボード、デジタルカメラ代、山羊の首輪)	請求書等書類確認。及び現物確認。	適正	適切に実施されている。 所管課と連携を図りながら計画的な購入に努めること。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
消防訓練	○		年2回実施 (5月11日、12月6日)	届出書等、 書類確認	適正	適切に実施されている。今後とも法令に基づく訓練を確実に実施すること。マンネリ化しないよう実施方法を工夫すること。
避難訓練	○		年2回実施 (消防訓練と同時) 5月11日、12月6日	届出書等、 書類確認	適正	適切に実施されている。今後とも緊急時に備え確実に実施すること。マンネリ化しないよう実施方法を工夫すること。

(7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設利用料徴収	○		H30年度徴収実績 7,504,190円 料金徴収フロー図に基づき徴収	領収書等、 関係書類確認	適正	適切に実施されている。今後とも各種法規や所内ルールに基づき、慎重に処理すること。小口現金の管理を適切に行うこと。ルール確認研修等を適宜実施すること。
実費負担等徴収	○		H30年度徴収実績 4,574,193円 料金徴収フロー図に基づき徴収 (薪代、シーツランドリー、コピー料など。実施事業経費等)	領収書等、 関係書類確認	適正	適切に実施されている。今後とも各種法規や所内ルールに基づき、慎重に処理すること。小口現金の管理を適切に行うこと。ルール確認研修等を適宜実施すること。

※維持管理業務については、必要に応じて項目を追加・削除して記入して下さい。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

1. 維持管理業務 取組改善案	<ul style="list-style-type: none"> ・築20年を超え、修繕箇所が多くなっている。建物の長寿命化に向け、予防保全的な修繕も計画的に取り組むこと。 ・委託業務の仕様書・契約書等の見直しに取り組み、業務の室の向上及び費用の縮減に努めること。
--------------------	--

2. 運營業務

(1) 利用実績

1) 利用者数

	H29実績	事業計画 (目標値)	H30実績	整合性の検証		現状分析・課題	
				前年比	計画比		
利用者数	利用者実数	31,428	31,726	29,684	94.5%	93.6%	前年度と比較して利用者数が減少、利用団体数は微増となった。利用団体の人数が少ないことや直前にキャンセルする団体が増えたこと等が理由として考えられる。直前にキャンセルがないよう受付時に理解と協力を求める必要がある。
	利用者延べ数	52,438	52,936	52,884	100.9%	99.9%	
	(利用団体数)	798	806	813	101.9%	100.9%	
				評価 (①利用状況)	B		

2) 施設稼働率

	H29実績	事業計画 (目標値)	H30実績	整合性の検証		現状分析・課題	
				前年比	計画比		
開所日数	359	359	359	100.0%	100.0%	利用者に関しては、「その他」を除くと学校教育、社会教育は前年比、計画比ともに良好である。今後も利用者が再度利用しなくなる施設管理・運営を心がけること。	
利用日数	359	359	359	100.0%	100.0%		
利用率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
利用者 内訳	計(延べ数)	52,438	52,936	52,884	101%	100%	宿泊室とキャンプ場の利用率が前年比、計画比ともに上回っている。近年見られる社会教育団体の利用率上昇が主な要因と考えられる。
	学校教育	30,603	30,894	32,329	106%	105%	
	社会教育	14,405	14,542	14,543	101%	100%	
	その他	7,430	7,500	6,012	81%	80%	
施設別 利用内訳	計(延べ数)	52,438	52,936	52,884	100.9%	99.9%	
	宿泊室	20,291	20,484	22,373	110.3%	109.2%	
	研修室	10,560	10,660	11,098	105.1%	104.1%	
	体育館(プレイホール)	19,010	19,191	18,283	96.2%	95.3%	
	キャンプ場	674	680	827	122.7%	121.6%	
その他	1,903	1,921	303	15.9%	15.8%		
				評価 (①利用状況)	A		

【評価基準 (①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

3) 受付・接客

事業計画	実施主体(該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
全職員が対応可能な体制の構築	○		①朝礼及び事業実施前の調整会議での情報共有②専門職員の内一人は極力事務所待機の上、外部からの問い合わせに対応できるよう心がけている。	関係書類等により確認	適正	適切に取り組んでいる。情報共有を怠らず、常に利用者の立場に立ち、誠意ある対応を心がけること。

4) 広報

事業計画	実施主体(該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
HP、新聞、館内掲示や関係期間へのパンフレット配布による事業等のアピールを実施	○		①ホームページの更新(KBC学園本部対応) ②新聞への掲載 ③各学校はじめ、関係機関へパンフレット配布 ④各教育施設へのポスター掲示 ⑤来客や入所者などへのパンフレット配布	関係書類等により確認	適正	適切に取り組んでいる。HPに事業の様子を撮影した写真資料を掲載するなど、閲覧者が内容を把握しやすい工夫が望まれる。

5) 情報管理

事業計画	実施主体(該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
個人情報等の適切な管理を実施する	○		①職員の個人情報に関する書類は全て本部管理とし、コピーの保管も行わない。 ②講師や利用者に関する情報の提供はしない。 ③重要書類の廃棄は焼却処分とする。	関係書類等により確認	適正	適切に実施されている。マニュアルの徹底や情報保護関連の法規に関する研修の実施等により全職員の意識向上に努めること。

6) 職員研修の実施

事業計画	実施主体(該当者に○)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
予算40千円 業務仕様書に基づく職員研修の実施	○		決算248,639円 (全国青少年教育施設長会議・総会2名参加(東京)97,220円、青少年教育相談研究会1名参加(東京)45,890円、九州地区青少年教育施設協議会総会・所長会1名参加43,110円、定例青少年教育施設研修会7名参加28,000円、定例青少年教育施設研修会(6名参加)27,480円、定例青少年教育施設研修会(8名参加)未開催により旅費なし、自衛消防研修会(1名参加)4,402円、自主研修(野外炊飯の利用希望者からの要望により実施)材料代2,537円)	関係書類等により確認	適正	各種研修について、職員を積極的に参加させている。今後とも継続すること。

系満

(2) 主催事業

事業名	実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率%)	現状分析・課題
ホテルウォッチングⅠ	6/24	小学生以上	15	9	60%	計画を下回る実績だが、開催時期・活動内容ともに適切である。早めの広報や安全面も踏まえた適切な定員を検討する必要がある。
ホテルウォッチングⅡ	6/24	小学生以上	15	10	67%	計画を下回る実績だが、前回の反省も踏まえて活動内容に改善がみられ、参加者の満足度は高い。早めの広報や安全面も踏まえた適切な定員を検討する必要がある。
ファミリーキャンプ Part Ⅰ	6/19 ～6/10	小学生のいる 家族	8	7	88%	ほぼ計画通りの実績である。直前に1家族のキャンセルはあったが、広報期間は適切である。キャンセルを見込んで定員を多めに設定するなど工夫する必要がある。
わくわくセカンドス クール (与那原東小学校)	6/19 ～6/21	与那原東小 学校 5年生	107	107	100%	計画通りの実績である。キャリア教育の一環として教育効果の高い事業であり、今後も協力校の理解・協力を得られるよう細かな調整を心がけてもらいたい。
わくわくセカンドス クール 光洋小学校	7/4～ 7/6	糸満市立光洋 小学校 5年生	70	70	100%	計画通りの実績である。キャリア教育の一環として教育効果の高い事業であり、今後も協力校の理解・協力を得られるよう細かな調整を心がけてもらいたい。
無人島アグレッシブ サバイバルキャンプ	7/26～ 7/29	小学校4年生 ～中学3年生	16	16	100%	ほぼ計画通りの実績である。参加児童の精神面での発達が見られる事業であり、今後も熱中症対策や安全管理を万全にして事業に取り組んでもらいたい。
夏休み子ども体験教室	8/5	小学4年～6 年生	20	15	75%	計画を下回る実績だが、内容は充実しており、参加者の満足度は高い。事前に講師と工作内容や対象者を踏まえて適切な定員や活動時間を検討する必要がある。
プロが語るアスリ ートの育て方	10/14	スポーツに携 わる指導者、 保護者、健康 やスポーツに 関心のある方	120	113	94%	内容が類似する自主事業と同日開催するなど計画達成に向けた工夫がみられる。広報活動ではSNSを活用するなど工夫したが認知度は芳しくなかったようである。今後も対象者に周知できる広報の仕方を検討する必要がある。
わくわくセカンドス クール 恩納村	10/17～ 10/18	恩納村立恩納 小学校、安富 祖小学校、喜 瀬武原小学 校、仲泊小学 校、山田小学 校	101	101	100%	計画通りの実績である。5校合同ということもあり、児童同士が交流できる時間を増やすなど対象校に応じたプログラム編成が必要である。今後も協力校の理解・協力を得られるよう細かな調整を心がけてもらいたい。
沖縄県高・大・地域 連携福祉研究会	11/26～ 11/27	福祉系高校 生、教職員、 大学生及び事 業所	150	258	172%	当事業の認知度が年々高まったこともあり、計画を上回る実績となった。全国でも類をみない研究会であり、今後事業の更なる発展を期待したい。
ファミリーキャンプ Part Ⅱ	12/16～ 12/16	小学生のいる 家族	8	6	75%	計画を下回る実績である。活動内容が例年同じということでリピーターは少ないと考えられる。「初心者対象」など対象者を明確にした事業名を検討したほうがよい。
ファミリーキャンプ Part Ⅲ	1/19～ 1/20	小学生のいる 家族	8	2	25%	募集告知が所在地区に限られていたため、計画を下回る実績となった。参加者の満足度は高いので、募集告知を全県規模で行うなど広報の仕方を工夫する必要がある。
日米子ども交流キ ャンプ	3/23～ 3/24	日米の小学生	100	130	130%	計画を上回る実績である。しかし米国側の保護者は父親中心であるのに対して日本側の保護者は母親中心であり、家族単位での交流は難しそうであった。
計			738	844	91%	全体的にほぼ計画通りの実績である。適切な告知期間や広報の範囲・方法、対象者を明確にしたプログラムの検討など、事業の更なる改善を心がけてもらいたい。

(3) 自主事業

事業名	実施期日	対象	事業計画 (定員)	実績 (参加人数)	整合性の検証 (計画達成率 %)	現状分析・課題
北京語教室	4/7	高校生以上	30	26	87%	ほぼ計画通りの実績である。中国語講座のある高校や中国語圏の学校と姉妹校提携を結んでいる高校にも広報を広げ、年数回の講座開設を検討してもらいたい。
星空観察～春編～	4/28	親子(こども は幼稚園児以 上)	20	22	110%	計画を上回る実績である。天候にも恵まれ、参加者の満足度も高い。効果的な時間配分と興味を引く告知を検討する必要がある。
親子で潮干狩り体験 教室	4/29	小学生以上の 子のいる親子	25	26	104%	計画を上回る実績であるが、事業の進め方に課題が残る。綿密な計画と参加者の体調を踏まえた事業展開を検討する必要がある。
地域を学ぶ学習講座 ～南部城跡めぐり～	8/11	高校生以上の 一般の方	25	23	92%	ほぼ計画通りの実績である。講師の説明、安全管理ともに問題は無いが、準備に課題が残った。次年度は課題を改善し、参加者の満足度を高めてもらいたい。
星空観察～夏編～	6/24	親子(こども は幼稚園児以 上)	20	17	85%	ほぼ計画通りの実績である。天候不良で満足な星空観察ができなかった。代替プログラムを開発し、悪天候でも参加者が満足できるように内容を工夫する必要がある。
デジタル一眼レフカ メラ教室	9/19	高校生以上	15	3	20%	計画を下回る実績となった。高校生以上ということから高文連にも広報をよびかけるなど、事業内容に応じた告知方法を検討する必要がある。
ウォーキング・ ジョギング教室	実施無し	大人(18歳以 上)	—	—	—	地域のニーズが低いことを事前に知り、今回は事業開催を見送っている。福祉施設等に声をかけて施設利用者を対象者にするなど事業内容を検討する必要がある。
親子で潮干狩り体験 教室	実施無し	小学生以上の 子どものいる 親子	—	—	—	講師との日程調整がうまくいかず、未実施となった。
星空観察～秋編～	11/11	親子(こども は幼稚園児以 上)	20	11	55%	計画を下回る実績である。前回の春編や夏編の参加者にも事前連絡して一年を通した星空観察を推奨するなど告知方法を工夫する必要がある。

デジタル一眼レフカメラ教室	1/12	高校生以上	15	3	20%	計画を下回る実績となった。高校生以上ということから高文連にも広報をよびかけるなど、事業内容に応じた告知方法を検討する必要がある。
星空観察～冬編～	実施無し	親子（こどもは幼稚園児以上）	-	-	-	講師との日程調整がうまくいかず、未実施となった。
イザリ魚体験教室	中止	親子（こどもは小学生以上）	-	-	-	事業は行ったが、途中悪天候のため中止となった。
ありありワラバー塾	実施無し	小学4年～6年	-	-	-	告知したが応募者が少なかったため、未実施となった。
バドミントン教室	実施無し	一般（初心者及び中級者）	-	-	-	告知したが応募者が少なかったため、未実施となった。
小学生駅伝大会（駅伝競技）（タイムトライアル競技）	2/23	①駅伝競技先着20チーム②タイムトライアル競技先着30名	①20チーム ②30名	①6チーム ②参加無し	-	計画を下回る実績となった。事前に島尻地区の小学校やスポーツクラブと情報交換を行い、適切な時期設定や広報の仕方を検討すること。
遊びリンピック連携事業「小学生フリースロー・3on3大会」	10/14	小学生（保護者の許可が必要）	150	184	123%	計画を上回る実績である。前年度の計画達成率は36%だったが、内容が類似する主催事業と同日開催したことで計画達成に向けた工夫が功を奏したと考えられる。
計			320	315	77%	全体的には計画を下回る実績となった。講師との事前調整や適切な告知期間、教育的効果を高めるプログラムの開発など、事業の更なる改善を心がけてもらいたい。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

2. 運営業務 (1) 利用実績 (2) 主催事業 (3) 自主事業	(1)直前のキャンセルがないよう受付時に理解と協力を求めること。今後も利用者が再度利用したくなる施設管理・運営を心がけること。 (2)全体的にはほぼ計画どおりの実績である。早めの事業企画や告知、広報の範囲や方法、対象者に即したプログラム内容の検討など、事業の更なる改善に努めること。 (3)全体的には計画を下回る実績となった。講師との早めの調整や告知、時代や地域のニーズに即したプログラム開発を心がけ、事業の更なる改善に努めること。
---	--

※「2. 運営業務」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(H31年度)の主な取組改善案を記入してください。

Ⅱ. サービスの質の評価

1. 受入事業

評価項目	第三者(利用者)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題
	H29評価	目標	H30評価		
研修で利用 する施設・ 設備・用具 について	<p>(満足度) 84% (※1)</p> <p>とても良い 45% (37票)</p> <p>良い 39% (32票)</p> <p>普通 16% (14票)</p> <p>悪い 0% (0票)</p>	(満足度) 90% (※1)	<p>(満足度) 78% (※1)</p> <p>とても良い 36% (32票)</p> <p>良い 42% (37票)</p> <p>普通 17% (15票)</p> <p>悪い 5% (4票)</p> <p>とても悪い 0% (0票)</p>	B	<p>①に関しては施設外の要因が大きいため、やむを得ない意見だと考える。こうした事態にならないよう、今後は地域住民と積極的な情報交換を図ること。②に関しては、定期的な職員ミーティングで変更事項等を共通確認するとともに、事前調整の際の連絡を綿密に行うこと。③に関しては、照明切れなど老朽化に伴う不備は本課としても検討すべき案件であり、善処したい。環境美化面に関してはチェック表を作成・活用し、利用者が「自分たちで使った場所は、次の利用者が気持ちよく使えるように」という考え方を浸透させる運営を検討してもらいたい。</p> <p>なお、施設修繕については、所管課と連携し、緊急性・工程等を踏まえ、計画的な修繕・備品購入を行うこと。</p>
	<p>(良い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しっかり整備されていて使いやすかった ・机・椅子がきれいよかったです。 ・机や椅子の整備がしっかりされていて安心である。 ・プロジェクター・PCが利用できてよかった。 ・プロジェクターの性能が良く写りが良かった。 ・鍋がきれいで皆が懸命に洗って使い続けていると感じた。 <p>(悪い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクターが使えなかった。 ・大講堂の照明が暗い(2件)。 ・第1研修室の資料が乱雑に置かれている。 ・使用後は片付けるよう表示があればよい。 ・大講堂の雨漏りが気になる。 		<p>(良い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大講堂のクーラーがついて快適だった。 ・体育館設備が充実している。 ・なかなか良いと思う。 ・野外炊飯場は道具が揃っていて良かった。 ・プロジェクターの性能が良く、写りが良かった。 ・鍋がきれいで皆が懸命に洗って使い続けていると感じた。 ・人数と部屋のサイズが合っていた。 ・生徒が活動する場が多くあり、良かった。 ・研修室がきれい。 ・プロジェクター、マーカーが使いやすい。 ・野外炊飯場の用具等、使いやすくなっていて良い。 ・ミーティングで使用したが、良い状況だった。 ・充実していた。 <p>(悪い意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大講堂のカーテンがしっかり閉まるようにしてほしい。 ・大講堂の照明が切れているため暗かった。(2件) ・体育館に虫や鳥の進入を防ぐ設備がほしい。 ・4F研修室の掃除機から煙が出た。 ・野外炊飯場の鍋洗いが大変だった。トイレには蜘蛛もいて怖がる子がいた。 ・昨年度はなかったのに、今年はハエがとて多く衛生的に悪い。(2件) ・宿泊室のクーラー稼働時間を早められないか。(2件) ・野外炊飯場の清掃用具を充実させてもらいたい。 ・プロジェクターが使えたのは良かったが、色が悪く見えにくかった。 ・体育館フロアはいいが、倉庫が整理されていないため使いにくかった。道具も壊れていた。 ・体育館の冷水器の水廻りに緑のこけが生えていて不衛生。 ・バスケットボールのラインがあつてほしい。 ・椅子が重たい。カーペット、椅子の布が古い。衛生面が気になった。 ・部屋にシャワー・トイレがあると良い。 ・日頃の手入れが足りないのかなという感じ。隅っこのゴミなど。 		

評価項目	第三者(利用者)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題
	H29評価	目標	H30評価		
宿泊で利用 する施設・ 設備につい て	<p>(満足度) 77% (※1) とても良い 40% (33票) 良い 37% (30票) 普通 17% (14票) 悪い 6% (5票) ※無回答 2票</p>	<p>目標 (満足度) 90% (※1)</p>	<p>(満足度) 59% (※1) とても良い 21% (19票) 良い 38% (34票) 普通 26% (24票) 悪い 13% (12票) とても悪い 2% (2票)</p>	C	<p>平成29年度はB評価であったが、平成30年度はC評価へと下がり、14件の悪いという評価があった。</p> <p>①施設に関しては、老朽化に伴うものが多い。前半は網戸の不具合やアルミサッシの戸車不具合に関する苦情が多く寄せられたが、学振課予算(3階、4階)と指定管理予算(2階)により改修を行った結果、苦情解消に繋がった。</p> <p>②備品に関しては、ボイラーの更新が学振課予算にて行われ、故障の心配が無くなり安心してお風呂を利用してもらうことができるようになった。その他、不具合の生じた備品は速やかに新規に購入しているが、平成30年度は掃除機5台、扇風機5台、厨房の吸い物碗や湯飲み茶碗、野外炊飯場の飯盒などを入れ替えた。</p> <p>今後の課題として、 ①大講堂と体育館の照明器具を改善できるように学振課と調整を図っていきたい。 ②ふれあい広場に設置されているターザンロープは老朽化により使用ができない状況であるが、修繕を行って有効活用ができるよう、学振課と予算調整を図っていきたい。</p>
	<p>(良い意見) ・布団の数が多くてよかった。 ・ラジオ体操時のラジカセ及びCDが借用できてよかった。 ・きれいでよかった(2件)。 ・掃除機があって掃除がしやすかった。 ・畳が新しくきれいだった。 ・シーツがとてもきれいで清潔感があった。</p> <p>(悪い意見) ・以前利用したときより汚れが目立ち、清掃が行き届いていないように感じた。 ・クーラーはつけたほうがよい。 ・宿泊室の出入りロッドアが開閉しづらくなっている。 ・本館から一階ビュロティーへの出入り口が雨で滑るところが生徒が多かった。 ・暑さに慣れていないため、クーラーを常時使えるようにしてもらいたい。 ・扇風機がこわれていた。 ・講師室のテレビが故障していた。 ・寒い時期であったため、毛布だけでは厳しかった。</p>	<p>(良い意見) ・テントを使用したのがよく掃除されていて清潔であった。 ・クーラーはありがたい。 ・トイレもきれいでとても使いやすかった。 ・部屋等を含め、きれいにされていて気持ちよく利用させてもらった。 ・充実していた。</p> <p>(悪い意見) ・炊飯場以外の日陰がほしい。 ・談話室、ガラス張りで見えすぎ。カーテンを付けた方がよいと思う。 ・203号室、天井に小さな虫がたくさんいた。扇風機の劣化。網戸の設置。 ・野外炊飯棟のながし台足下の板木をきれいをなくしてほしい。姿勢がづらいとの声があった。 ・暑い日にはエアコンを使用したい。 ・セキュリティの面で不安があったので、施設等の対策がほしい。 ・205号室のシャワーカーテンがすぐかびている。衛生的に悪い。 ・205号室は掃除機が調子悪く、焼け臭いがした。 ・408号室、蟻が多い。また、網戸が外れやすい。 ・個室のトイレは最悪でした。 ・ベランダ側のガラス戸が動かさずらく、網戸も外れていた。(2件) ・電球が切れていた。 ・前泊者の忘れ物があったり、清掃不十分に思えた。 ・寝具の清潔さを感じない。ハエが多い。 ・網戸をつけてほしい。窓が開けづらい。(3件) ・ベランダの手洗い台排水パイプが外れていた。 ・電球を換えてほしい。 ・古いせいもあるかと思うが、講師室のトイレ風呂場は汚かった。 ・外の遊具のメンテナンスをもう少しやったら、子どもたちをもっと安心して利用できる。 ・寝具や掃除機が古い。引き戸が閉めにくい。</p>			

評価項目	第三者(利用者)評価		指定管理者 自己評価	現状分析・課題
	H29評価	目標		
浴室・トイレの施設・設備について	<p>〈満足度〉61% (※1) とても良い 24% (20票) 良い 37% (31票) 普通 29% (24票) 悪い 10% (8票) ※無回答 1票</p>	<p>〈満足度〉90% (※1)</p>	<p>〈満足度〉68% (※1) とても良い 29% (26票) 良い 39% (35票) 普通 26% (23票) 悪い 6% (6票) とても悪い 0% (0票)</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">C</p>	<p>浴室・トイレは、平成29年度、平成30年度ともにCと低い評価である。</p> <p>①トイレについては、和式のトイレが使用できない子どもたちが増加しており、洋式トイレの増設を望む声が多い。 ②水廻りの排水詰まりが多く発生しているが、その都度改善を図っている。しかし、同じ場所が繰り返し発生しているが、そのため、排水パイプの取替も行ったりしたが、詰まりが次から次と発生するため、予算の状況も見ながら改善を図っている状況である。 ③屋外トイレは、天井近くが吹き抜けになっており、常の外部から木の葉や虫などが多く入ってくる環境である。一度業者に清掃してもらったが、すぐに埃だらけになるため、建物の構造を見直す必要があると考えている。 ④講師室のトイレ及び浴室に関しては換気がうまくできず、空気がこもった状況になるため、カビが発生しやすい構造となっている。老朽化によるものなのか、清掃してもうまく改善できず、苦情の対象となっている。ユニット式であり、全体を取り替えるか、塗装により改善が可能か検討していきたい。</p>
	<p>(良い意見) ・きれいに保たれていて使いやすかった。 ・広くて水もしっかりでていたのでよかった。 ・トイレがきれいに使われていて、清掃が行き届いていた。 ・脱衣所が広く、洗濯器もあって利用しやすかった。</p> <p>(悪い意見) ・カビが気になる。 ・浴室の更衣室のカビの臭いがあり、気持ちよく使用できなかった。 ・2階の2箇所であつた。 ・3階男子トイレの洗面台の排水が悪い。 (2件) ・スノコの下がとても汚い。 ・シャワーカーテンのカビが酷い。 ・もう少し清潔であつてほしい。 ・和式が多く、子どもたちには使いづらい。 ・害虫などが多かった・浴槽が使えたらよかった。 ・風呂に仕切りがあつたらよかった。(2件) ・トイレの電灯がつかない。(2件) ・大浴室があつたらよい。 ・スノコが割れて足下が危ない。</p>		<p>(良い意見) ・シャワー室は使いやすかった。 ・広くて水の出もよく、使いやすかった。 ・トイレ、浴室はきれいに感じた。 ・トイレもきれいで臭いもなく使いやすかった。タイルもぬるぬるしてなくて良かった。 ・今年は屋外トイレの虫が少なくなって使いやすくなった。 ・昨年は浴室の温水が出ずらかつたが、改善されていた。 ・不便無く利用できた。</p> <p>(悪い意見) ・トイレの洗面台の流れが悪い。 ・405号室の浴槽がかなり汚れていた。 ・宿泊室のユニットバスが汚れていた。清掃されていないようであつた。 ・カビがある。 ・少し汚れが気になる。 ・体育館にも様式のトイレがほしい。 ・講師室の浴室のカビ、特にカーテンは要改善。 ・脱衣所の棚が少ない。 ・野外炊飯場のトイレが汚いと思う。 ・2Fのシャワーを置くところが緩んでいた。 ・浴室のカビなどがひどい。 ・女子トイレは水漏れがする。 ・一部トイレの鍵が壊れかけていた。 ・前泊者の清掃がきれいにできていなかった。 ・排水の流れが悪かつた。 ・トイレトペーパーの補充や掃除が不十分に感じた。 ・様式のトイレがもっとあると良い。 ・他の利用団体が入浴時間を守らず嫌な思いをした。 ・浴室の洗面台が詰まっている箇所があつた。 ・トイレが臭い。 ・シャワーのホースが切れている。 ・湯につかりたい。</p>	

評価項目	第三者(利用者)評価		指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	H29評価	H30評価			
食堂の施設・設備について	<p>〈満足度〉81% (※1) とても良い 39% (30票) 良い 42% (33票) 普通 15% (12票) 悪い 4% (3票)</p> <p>(良い意見) ・ヘルシーで十分な量であった。 ・安くておいしかった。(7件) ・バランスのとれた食事でよかった。(2件)</p> <p>(悪い意見) ・値上げしてもよいので、もう少しボリュームがほしい。 ・一品ごとに品名を記載してほしい。 (アレルギー対策はどうなっているのか) ・メニューの数を増やしてほしい。 ・スポーツをしている生徒にはもっとボリュームがほしい。 ・揚げ物が多かった。 ・もう少しご飯がおいしいと嬉しい。</p>	<p>目標 〈満足度〉90% (※1)</p> <p>〈満足度〉81% (※1) とても良い 32% (26票) 良い 49% (41票) 普通 17% (14票) 悪い 2% (2票)</p> <p>(良い意見) ・メニューが豊富でボリュームがあり、とても上等。(2件) ・なかなかいいと思う。 ・カレーがとてもおいしかった。 ・おかずの種類が多く、とてもおいしかった。(4件) ・バランスがよい食事でおいしかった。 ・麦茶が良かった。 ・朝早くから食事を作ってもらいありがとうございました。 ・栄養のバランスが取れている。(4件) ・走る源になった。 ・量は多く良かった。 ・おいしかった。</p> <p>(悪い意見) ・とてもおいしかったが、せかされている感じがした。落ち着いて食べたい。 ・味が濃い。(3件) ・子どもの年齢に差があるので、ハンバーグも大1個ではなく小2個など、子ども自身で調整しやすいようにしてほしい。 ・幼児には少し食べにくいメニュー。 ・子どもたちにはきんぴらが辛かったようである。 ・きれいで安価。ちょうど良い品数とバランスである。 ・量はたくさん食べられたようだが、種類が申し越しがあると嬉しい。 ・もう少し量がほしい。タンパク質を増やしてほしい。部活で利用しているので食べさせたい。 ・おいしくない。 ・量を増やしたい。</p>	A	<p>平成29年度は、スタッフの対応について何度か苦情が寄せられたが、平成30年度は同様な苦情が寄せられることがなかったため、改善できたと思う。 施設に関しては、いつもよい評価をいただいているが、平成30年度はワックスがけ清掃を実施した。今後も清潔感のある環境を維持できるよう努めて行きたい。 スリッパが汚れているとの声が寄せられた。スリッパは、毎年洗っているが古いため汚れた感じを受ける。今後、予算の状況も見ながら買い換えを行いたい。</p>	<p>・今後とも利用者の立場に立った備品・消耗品管理や補充、そして利用者が気持ちよく利用できる施設整備に努めること。</p>
	<p>〈満足度〉81% (※1) とても良い 39% (30票) 良い 42% (33票) 普通 15% (12票) 悪い 4% (3票)</p> <p>(良い意見) ・ヘルシーで十分な量であった。 ・安くておいしかった。(7件) ・バランスのとれた食事でよかった。(2件)</p> <p>(悪い意見) ・値上げしてもよいので、もう少しボリュームがほしい。 ・一品ごとに品名を記載してほしい。 (アレルギー対策はどうなっているのか) ・メニューの数を増やしてほしい。 ・スポーツをしている生徒にはもっとボリュームがほしい。 ・揚げ物が多かった。 ・もう少しご飯がおいしいと嬉しい。</p>	<p>〈満足度〉90% (※1)</p> <p>〈満足度〉81% (※1) とても良い 32% (26票) 良い 49% (41票) 普通 17% (14票) 悪い 2% (2票)</p> <p>(良い意見) ・メニューが豊富でボリュームがあり、とても上等。(2件) ・なかなかいいと思う。 ・カレーがとてもおいしかった。 ・おかずの種類が多く、とてもおいしかった。(4件) ・バランスがよい食事でおいしかった。 ・麦茶が良かった。 ・朝早くから食事を作ってもらいありがとうございました。 ・栄養のバランスが取れている。(4件) ・走る源になった。 ・量は多く良かった。 ・おいしかった。</p> <p>(悪い意見) ・とてもおいしかったが、せかされている感じがした。落ち着いて食べたい。 ・味が濃い。(3件) ・子どもの年齢に差があるので、ハンバーグも大1個ではなく小2個など、子ども自身で調整しやすいようにしてほしい。 ・幼児には少し食べにくいメニュー。 ・子どもたちにはきんぴらが辛かったようである。 ・きれいで安価。ちょうど良い品数とバランスである。 ・量はたくさん食べられたようだが、種類が申し越しがあると嬉しい。 ・もう少し量がほしい。タンパク質を増やしてほしい。部活で利用しているので食べさせたい。 ・おいしくない。 ・量を増やしたい。</p>			

評価項目	第三者(利用者)評価		指定管理者 自己評価	現状分析・課題		
	H29評価	目標			H30評価	
運営業務	施設が提供する活動プログラムについて	(満足度) 90% (※1) (満足度) 86% (※1) とても良い 57% (16票) 良い 29% (8票) 普通 14% (4票) 悪い 0% (0票)	(満足度) 90% (※1) (満足度) 80% (※1) とても良い 56% (19票) 良い 24% (8票) 普通 17% (6票) 悪い 3% (1票)	A	野外炊飯における指導や実施事業での対応などはとても良いとの声が寄せられている。しかし、ウォークラリーのコースで危険との声が寄せられており、見直しが必要と思われる。今後、検討課題としていきたい。	・今後も、職員同士がプログラム開発について研鑽を積み、アイデアを出し合いながら、利用者のニーズに応えるプログラムを企画・実施すること。 ・利用者の意見を踏まえ、危険箇所、危険懸念箇所があれば早急に対応すること。
	電話や窓口での対応、プログラムの指導について	(満足度) 90% (※1) (満足度) 89% (※1) とても良い 57% (35票) 良い 32% (20票) 普通 11% (7票) 悪い 0% (0票)	(満足度) 90% (※1) (満足度) 88% (※1) とても良い 54% (39票) 良い 34% (24票) 普通 11% (8票) 悪い 1% (1票)	A	とても良い、良いとの評価が88%とS評価に近いので、大方の利用者が満足する対応ができたと思われる。しかし、一部、連絡調整がうまくいかなかったと思われる声もあるので、今後、事前調整で利用者の声に耳を傾け、細やかな調整ができるよう留意していきたい。	・今後とも、職員に対するマナー指導を行い、常に利用者の立場に立ち、誠意ある対応を心がけること。
	施設の利用料金について	(満足度) 90% (※1) (満足度) 92% (※1) とても良い 69% (58票) 良い 23% (19票) 普通 8% (7票) 悪い 0% (0票)	(満足度) 90% (※1) (満足度) 89% (※1) とても良い 62% (56票) 良い 27% (24票) 普通 10% (9票) 悪い 0% (0票) とても悪い 1% (1票)	A	平成29年度はS評価であったが、平成30年度はA評価となった。 しかし内容的には89%とかなりSに近い評価をいただいたので、大方の利用者の満足度は高いと思われる。 敷き布団のクリーニング料金が安いという声があるが、人件費の高騰などに伴いぎりぎりの金額であると聞いてはいるが、検討の余地は無いのか、今後も金額調整を試みていきたい。	・敷き布団のクリーニング料金を除けば、大半の利用者は満足しているようである。今後も利用者の満足度が高い料金設定を心がけること。

評価項目	第三者(利用者)評価		指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	H29評価	目標			H30評価
食事料金について	〈満足度〉81% (※1) とても良い 53% (42票) 良い 28% (22票) 普通 18% (14票) 悪い 1% (1票)	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉84% (※1) とても良い 52% (43票) 良い 32% (26票) 普通 13% (10票) 悪い 3% (2票)	A	平成29年度、平成30年度ともにA評価をいただいた。 大方の意見としては、安くして利用しやすいという評価をしていただいたが、一部高いという評価もある。メニューは日替わりなので、内容によって評価が変わってくる場合があるかもしれない。 BBQに関しては事前に品名とグラムは伝えていたと思うが、実際に利用した際の印象が違うということかと思われる。
	(良い意見) ・安い料金でバランスが取れていたのが良かった。 ・安くても量もしっかりあって良かった。 ・安くとても助かった。 ・美味しく、量も適当なので良かった。 ・以前は片づけを急かされる感があったが今回はそうでもなかった。 ・ (悪い意見) ・もう少し安いと利用回数が増える。仕方ない。		(良い意見) ・良かった。(2件) ・利用しやすい金額。(2件) ・おいしくいただきました。 ・料金の割に充実していたと思う。 ・安い。 ・安くとても良かった。 ・学生には非常にありがたく思う。 ・ (悪い意見) ・BBQの肉が少なく残念です。 ・少し駄目。 ・少し割高な感じ。(料金に対しての質) ・メニューの割には高い。 ・BBQの肉、野菜、ウインナー、おにぎりの量のバランスが偏っているように感じる。 ・ボリュームはいいが、高い。 ・少し高い。 ・多少値上げしても、おいしくしてほしい。		
総合評価	〈満足度〉79% (※1) とても良い 50% (990票) 良い 29% (570票) 普通 19% (382票) 悪い 2% (35票)	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉82% (※1) とても良い 38% (33票) 良い 44% (39票) 普通 16% (14票) 悪い 2% (2票) とても悪い (0票)	A	職員の窓口対応や事業時の指導などに対してかなり高い評価を得ている。また利用したいとの声も多数である。 施設面では、全体的に清潔感があるとの声がある一方で、清掃面を重点的にやってもらいたいとの声もあることから、今後清掃にも充分注意をしていきたい。 ハエの発生時は、一時原因がわからず利用者にも迷惑をかけたが、糸満市役所や南部保健所に連絡を取ることにより原因究明ができ、利用者への説明ができた。 施設の老朽化は否めないが、できるだけ破損箇所が軽微で済む内の修繕を心がけていきたい。 今後も、利用者目線に立って対応していきたい。
	(良い意見・継続事項) ・要望通りに使用させてもらった。 ・突然の変更にも対応していただけた。 ・食事や体育館等の施設がしっかりしていたので良かった。 ・良心的な宿泊費で、施設の方も親切で、満足しています。 ・職員の皆様も親切で非常に利用しやすい施設でした。 ・とても集中して取り組むことができました。ありがとうございます。 ・職員の対応が良く安心して利用できた。また来年もお願いさせていただきます。 ・8日間活動をサポートしていただき本当にありがとうございます。とても貴重な体験ができました。臨機応変に対応していただき感謝してあります。 (悪い意見・要改善事項) ・大講堂のカギがかかるが引っ張ると開いてしまう。貴重品を置いたので締め方の案内があると良かった。		(良い意見・継続事項) ・いつ利用しても対応がしっかりしていて、丁寧だと感じる。 ・またよろしく願います。 ・いつもお世話になっており、ありがとうございます。 ・とても使いやすく良かった。 ・たくさんの方の受け入れ、感謝している。また機会があれば利用させてもらいたい。 ・古い施設だけど体育館や研修室、部屋については使い勝手がよい。 ・とても利用しやすかった。 ・全体的に清潔感があって宿泊しやすかった。 ・野外炊飯は受講生がとても喜んでいました。 ・また利用したい。(4件) (悪い意見・要改善事項) ・4Fが夜にうるさく、気になった。 ・野外炊飯場のハエがとても多いのには困った。 ・もう少し清掃面を重点的にやってもらえたら良いと思う。 ・エアコンの調節ができず夜中寒かった。日中の研修では5分前には稼働させてほしい。 ・清掃用具の劣化やメンテナンスをお願いしたい。 ・快適ではないが安いから我慢。		

※評価項目については、施設の態様に応じて適宜設定して下さい。
 ※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

※1:満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段階の割合、3段階評価の場合上位の割合)
 ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準 (②満足度)】
 総合評価においては各評価項目の満足度の平均
 各評価項目においてはそれぞれの満足度
 S : 90%以上
 A : 80%以上、90%未満
 B : 70%以上、80%未満
 C : 70%未満

2. 主権・自主事業

評価項目	第三者(利用者)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題									
	H29評価	目標	H30評価											
運 営 業 務 (主 権 ・ 自 主 事 業)	<p>事前の広報について</p> <p>〈満足度〉94% (※1) とても良い 53% (129票) 良い 41% (100票) 悪い 5% (12票) とても悪い 1% (1票)</p> <p>(良い意見) ・とても素晴らしい事業なので、多くの人が利用できるよう工夫したら良いと思う。 ・もっと広く知ってもらうために、学校への広報もしたほうが良いと思う。</p> <p>(悪い意見) ・新聞で告知してほしい。 ・インターネットで注意して探さないと見つからない。 ・以前参加したことがあるので別途で調べてわかった。このままだと分かる人が少ない。</p>	<p>〈満足度〉90% (※1)</p>	<p>〈満足度〉93% (※1) とても良い 28% (56票) 良い 65% (129票) 悪い 7% (14票) とても悪い 0% (0票)</p>	<p>S</p>	<p>一部、広報の仕方が良くないとの評価があるが、大方の利用者からの評価は良い。しかし、インターネットからの検索がしづらいとの声もあり、改善に努めていきたい。平成30年度からの試みとしては、各地域の公共用掲示板の活用も行い広報に務めている。</p>	<p>・利用者の声を踏まえ、広報活動に改善を図る姿勢は評価できる。今後も効果的な広報の仕方を研究し、県民の興味・関心を高め、体験活動の教育的価値を周知するよう心がけること。</p>								
	<p>電話や窓口の対応について</p> <p>〈満足度〉99% (※1) とても良い 69% (149票) 良い 30% (67票) 悪い 0% (0票) とても悪い 1% (1票)</p> <p>(良い意見) ・丁寧に対応してくれた。</p> <p>(悪い意見) ・特になし</p>		<p>〈満足度〉90% (※1)</p>				<p>〈満足度〉100% (※1) とても良い 50% (95票) 良い 50% (96票) 悪い 0% (0票) とても悪い 0% (0票)</p>	<p>S</p>	<p>事業の参加希望者に対して、FAXでの資料提供やインターネットでの検索方法など、利用者からの質問にたいしては、細やかに説明、対応をしている。実施前には各参加者に確認の電話連絡を行っている。そのことがA評価に繋がったと思われる。</p>	<p>・常に利用者の立場に立ち、丁寧な対応が出来る。電話は相手の顔が見えないので、今後も相手の立場に立った誠意ある対応を心がけること。</p>				
	<p>事業の内容について</p> <p>〈満足度〉100% (※1) とても良い 80% (187票) 良い 20% (46票) 悪い 0% (0票) とても悪い 0% (0票)</p> <p>(良い意見) ・親切で丁寧だった。 ・子どもたちのペースに合わせて時間を組んでいるのがよかった。 ・高校生や大学生が実践していることも聞けてよかった。 ・毎回楽しく参加している。お弁当や水筒など重い荷物もありながら、安全の配慮にいつも感謝している。 ・自然のクワガタも見ることができて大変良かった。 ・なかなか見ることがないホテルの観察をすることができてよかった。 ・全て自分でやるところがよい。</p>						<p>〈満足度〉90% (※1)</p>				<p>〈満足度〉100% (※1) とても良い 65% (138票) 良い 35% (74票) 悪い 0% (0票) とても悪い 0% (0票)</p>	<p>S</p>	<p>ほとんどの事業で良い評価をいただいている。悪いという評価は0である。天候の影響で一部行程変更により悪いという意見がでていたが、100%の満足度であり、事業の内容は良かったと思われる。今後も利用者には喜ばれる事業の開催に努めていきたい。</p>	<p>・参加者の満足度は極めて高い。体験活動は参加者の情感を豊かにするだけでなく、思考力・判断力・表現力を育む教育的効果の高い活動である。今後も職員同士で研鑽を積み、アイデアを出し合いながら、県民のニーズに即した事業プログラムの開発を心がけること。また安全対策も万全におこなうこと。</p>
	<p>講師の進め方について</p> <p>〈満足度〉100% (※1) とても良い 87% (209票) 良い 13% (32票) 悪い 0% (0票) とても悪い 0% (0票)</p> <p>(良い意見) ・小さな子どもでもわかりやすかった。 ・子どもにもわかりやすく、方言なども交えていたのでもしよかった。 ・振り返りもあってよかった。 ・丁寧に対応してもらった。 ・毎回丁寧な説明があり、子どもたちも興味津々です。参加する毎に質問することも増えている。</p> <p>(悪い意見) ・特になし</p>										<p>〈満足度〉90% (※1)</p>			

評価項目	第三者(利用者)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題
	H29評価	目標	H30評価		
参加費について	〈満足度〉99% (※1) とても良い 76% (178票) 良い 23% (55票) 悪い 1% (1票) とても悪い 0% (0票)	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉99% (※1) とても良い 54% (107票) 良い 45% (88票) 悪い 1% (2票) とても悪い 0% (0票)	S	利用者の99%から良いという評価をいただいている。しかし、一部悪いという意見もある。利用するバスも、学園のバスを利用させてもらってガソリン代だけで済ませるとか、安くで設定できるように努力している。今後については食事代など事前確認が必要になるのか検討していきたい。
	(良い意見) ・特になし (悪い意見) ・少し高いと思う		(良い意見) ・良心的でよかった。 ・お手頃値段。 (悪い意見) ・1500円は高い。食費込みにせず食費代をひいた金額にして。		
総合評価 (各評価項目の平均)	〈満足度〉98% (※1)	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉98% (※1)	評価 (②満足度) S	事業に関する参加者評価は、S評価となっていることから、参加者の満足度は高いと思われる。今後も参加者の意見を充分把握し、より充実した事業計画に生かしていきたい。 ・全体的に適切な対応が出来る。今後も各種目標達成に向け、サービスの向上、安全管理の徹底に努めること。

※評価項目については、施設の態様に応じて適宜設定して下さい。
 ※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

※1:満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段階の割合、3段階評価の場合上位の割合)
 ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

【評価基準 (②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均
 各評価項目においてはそれぞれの満足度

- S : 90%以上
- A : 80%以上、90%未満
- B : 70%以上、80%未満
- C : 70%未満

II. サービスの質の評価 取組改善案	・実施報告書や利用者のアンケート結果を踏まえると、全体的に利用者のニーズに即した適切な対応が出来る。現年度の主な取組改善案は以下の2点。 (1) 周辺地域の現状を把握するため、地元自治体や南部保健所などの関係機関から適宜情報収集に努めること。 (2) 施設老朽化に伴う設備不具合や修繕懸念箇所に関しては、早急に所管課に報告するとともに、緊急性・工程等を踏まえた年次計画書を作成して計画的な修繕・備品補充に努めること。
------------------------	--

※「II. サービスの質の評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(H31年度)の主な取組改善案を記入してください。

Ⅲ. サービスの安定性評価

1. 事業収入

(1) 収入

(単位：千円)

収入項目	H29実績	事業計画	H30実績	前年比	対計画比	特記事項	
				(%)	(%)		
計	7,203	6,890	7,504	104%	109%		
利用料金収入	宿泊室	6,071	5,800	6,483	107%	112%	
	キャンプ場	84	80	84	100%	105%	
	研修室及び訓練室	342	330	290	85%	88%	
	プレイホール（体育館）	706	680	647	92%	95%	
指定管理料	37,989	43,681	43,681	115%	100%		
計	3,820	3,600	4,343	114%	121%		
事業収入	主催事業収入	736	750	1,463	199%	195%	
	自主事業収入	421	350	181	43%	52%	
	事業収入その他（薪代・シーツ代等）	2,663	2,500	2,699	101%	108%	
その他収入（自販機電気料等）	630	2	231	37%	11550%		
合計（A）	49,642	54,173	55,759	112%	103%		

〈現状分析・課題〉

大学が春期休業に入る2月から3月にかけて県外大学の部活合宿での長期滞在が増加したことにより、利用料金収入が増加した。事業収入は、主催事業の事業数が増えた分増加したが、自主事業については悪天候により中止となった事業や、希望者が少なかったために中止となった事業があったため収入減となった。

(2) 支出

(単位：千円)

支出項目	H29実績	事業計画	H30実績	前年比 (%)	対計画比 (%)	備考	
人件費	20,282	26,049	23,253	115%	89%		
賃金	0	0	0	-	-		
報償費	152	432	191	126%	44%		
旅費	266	432	249	94%	58%		
計	14,152	14,465	15,156	107%	105%		
需用費	消耗品費	5,621	5,728	5,990	107%	105%	
	燃料費	232	400	350	151%	88%	
	印刷製本費	19	19	8	42%	42%	
	光熱水費	6,742	6,482	7,031	104%	108%	
	修繕料	1,538	1,836	1,777	116%	97%	
	その他	-	-	-	-	-	
計	799	862	816	102%	95%		
役務費	通信運搬費	472	521	485	103%	93%	
	手数料	58	32	28	48%	88%	
	損害賠償保険料	143	146	127	89%	87%	
	火災保険料	111	111	111	100%	100%	
	自動車保険料	15	52	65	433%	125%	
その他	-	-	-	-	-		
委託料	7,896	6,640	6,315	80%	95%		
使用料及び賃借料	379	571	764	202%	134%		
備品購入費	398	297	348	87%	117%		
負担金	17	18	18	106%	100%		
間接経費	0	0	2,340	-	-		
計	2,092	2,291	2,381	114%	104%		
公課費	消費税相当額分	2,047	2,279	2,331	114%	102%	
	その他公課費	45	12	50	111%	417%	
合計（B）	46,433	52,057	51,831	112%	100%		

〈現状分析・課題〉

修繕料は平成29年度より16%（244千円）増額した。施設の老朽化により、水廻りの修繕が多かった。今後ともサービスの質の維持向上を図りつつ、費用の縮減に努めること。

2. 経営分析指標

評価指標	H29実績	事業計画	H30実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
事業収支(C) (収入(A)-支出(B))(単位:千円)	3,209	2,116	3,928	122%	186%	
収益率 (事業収支(C)/収入合計(A))	6%	4%	7%	109%	180%	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	15%	13%	13%	93%	106%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	44%	50%	45%	103%	90%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	17%	13%	12%	72%	96%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数)(単位:円)	885	983	980	111%	100%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数)(単位:円)	724	825	826	114%	100%	
(現状分析・課題)						
平成30年度から指定管理料が増額した影響もあり、収支は3,928千円の黒字となった。引き続き、職員待遇の向上や施設の経年劣化による修繕への対応等、所管課と連携のうえ適切に取り組むこと。						

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

評価(③財務状況)

A

【評価基準 (③財務状況)】

収益率 (事業収支/収入合計)

A : 0%以上

B : -5%以上、0%未満

C : -5%未満

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入-支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支/収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置が確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出/利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料/利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	2019(H31)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	備考	
成果指標	①利用状況	利用者数	54,159人	55,410人	56,690人	57,999人	過去8年の糸満青少年の家庭平均利用者延べ数に同期間における平均増減率を乗じた人数を目標値とする
	②満足度	満足度	90%	90%	90%	90%	満足度90%以上目標とする
財務指標	③財務状況	収益率	0%以上	0%以上	0%以上	0%以上	黒字経営(=収益性0%以上)を目標とする

2. 評価結果

評価項目	評価指標	H29実績	事業計画 (目標値)	H30実績		現状分析・課題	評価	取組改善案	R1 目標値		
				前年比	計画比						
成果指標	①利用状況	利用者数	52,438	52,936	52,884	101%	99.9%	・利用団体の人数が少ないことや直前にキャンセルする団体が増えたこと等が理由として考えられる。	B	・直前にキャンセルがないよう過去の事例を全職員で確認し、受付時に利用予定団体に対して理解と協力を求める。	54,159人
	②満足度	受入事業満足度	79%	90%	82%	104%	91%	・職員の対応や衛生管理の向上等により前年度の満足度を維持している。	S	・施設老朽化に伴う設備不具合に関しては、所管課と連携を図り、計画的な修繕・備品補充に努めること。	90%
		自主・主催事業満足度	98%	90%	98%	100%	109%	・全体的に適切な対応が来ている。今後もサービスの向上、安全管理の徹底に努めること。		・施設修繕に関しては、所管課と連携し、計画的に進めること。	90%
財務指標	③財務状況	収益率	6%	4%	7%	109%	180%	・概ね良好である。	A	指定管理料の増額に伴う職員待遇の向上、老朽化に伴う修繕の対応等に適宜取り組むつつ、引き続き安定的な収益となる運営に努めること。	0%以上
活動指標	④重点取組事項	利用促進	52,438	52,936	52,884	101%	100%	・利用団体の人数が少ないことや直前にキャンセルする団体が増えたこと等が理由として考えられる。	A	・直前にキャンセルがないよう受付時に利用予定団体に対して理解と協力を求める。	54,159

総合評価	A
------	---

※「現状分析・課題」「取組改善案」は6-I～IIIから転記する。

※「R1目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

【評価基準】

①利用状況
目標値に対する達成率
S : 110%以上
A : 100%以上、110%未満
B : 80%以上、100%未満
C : 80%未満

②満足度
総合評価における満足度（各評価項目の平均値）
S : 90%以上
A : 80%以上、90%未満
B : 70%以上、80%未満
C : 70%未満

③財務状況
収益率（事業収支／収入合計）
A : 0%以上
B : -5%以上、0%未満
C : -5%未満

④重点取組事項
目標に対する評価
S : 目標を大きく上回る
A : 目標を概ね達成
B : 目標を下回る

【総合評価基準】

	総合評価 (合計点数)
S	35点以上
A	20点以上
B	10点以上
C	9点以下

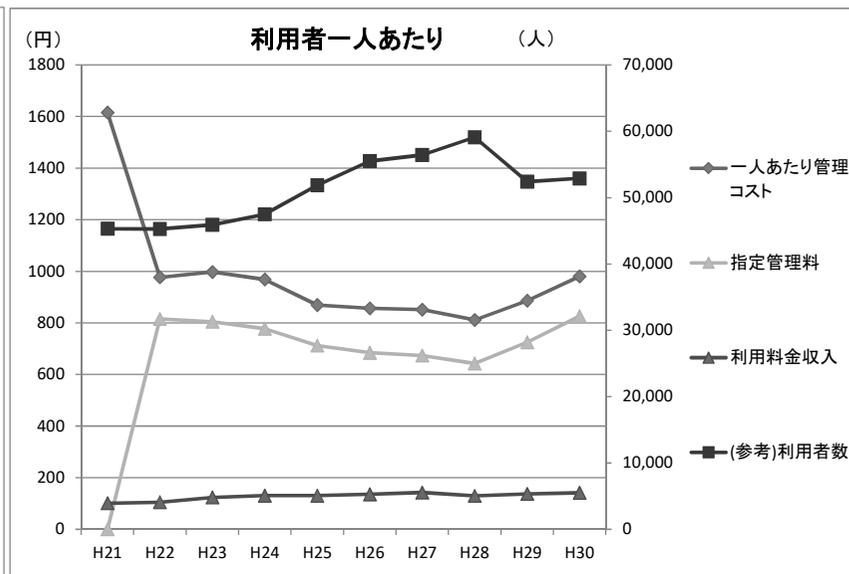
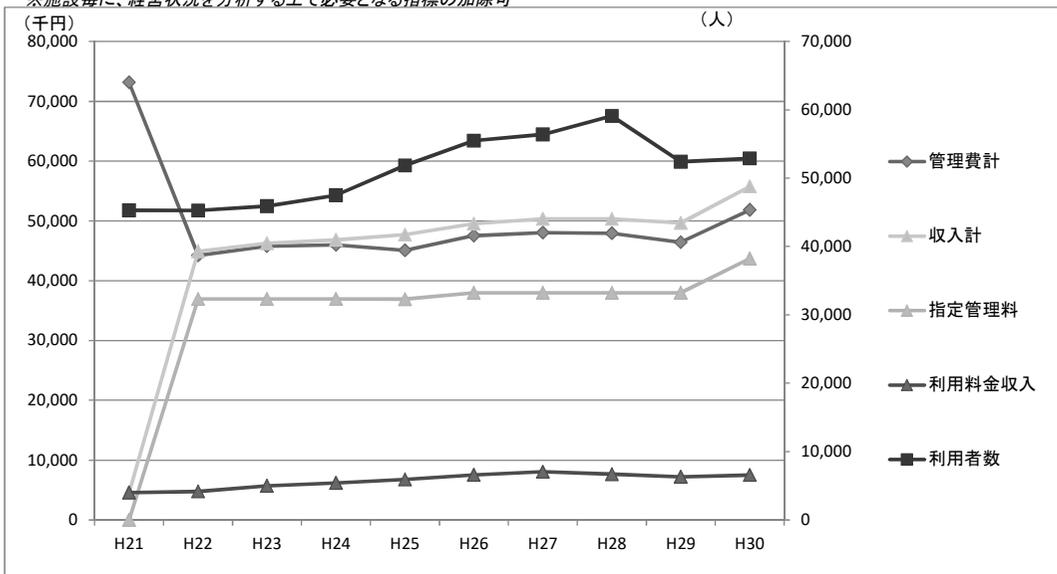
<各評価項目点数>

	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	-	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

施設名称: 沖縄県立糸満青少年の家

指標			直営								指定管理												
			単位	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	
成果指標	利用者数	目標	人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	52,936	54,159	55,410	56,690	
		実績	人	-	-	-	-	-	-	45,292	45,269	45,914	47,493	51,867	55,489	56,407	59,093	52,393	52,884	-	-	-	
		目標比	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	99.9%	-	-	-
		H21比	%	-	-	-	-	-	-	-	100%	101%	105%	115%	123%	125%	130%	116%	117%	-	-	-	
財務指標	指定管理料	千円	-	-	-	-	-	-	0	36,942	36,942	36,942	36,934	37,989	37,989	37,989	37,989	43,681	-	-	-		
	負担割合(指定管理料/管理費計)	%	-	-	-	-	-	-	0.0%	83.5%	80.7%	80.3%	82.0%	79.9%	79.1%	79.2%	81.8%	84.3%	-	-	-		
	利用料金収入	千円	-	-	-	-	-	-	4,571	4,774	5,697	6,182	6,765	7,535	8,047	7,662	7,203	7,504	-	-	-		
	利用率(利用料金/収入計)	%	-	-	-	-	-	-	100.0%	10.6%	12.3%	13.2%	14.2%	15.2%	16.0%	15.2%	14.5%	13.5%	-	-	-		
	事業収入	千円	-	-	-	-	-	-	0	2,887	371	381	3,314	3,768	4,094	4,505	3,820	4,343	-	-	-		
	その他収入	千円	-	-	-	-	-	-	0	321	3,227	3,334	695	242	198	187	630	231	-	-	-		
	収入計	千円	-	-	-	-	-	-	4,571	44,924	46,237	46,839	47,708	49,534	50,328	50,343	49,642	55,759	-	-	-		
	管理費計	千円	-	-	-	-	-	-	73,176	44,231	45,773	46,006	45,059	47,539	48,037	47,938	46,433	51,831	-	-	-		
	収支	千円	-	-	-	-	-	-	-68,605	693	464	833	2,649	1,995	2,291	2,405	3,209	3,928	-	-	-		
	収益率(収支/収入計)	%	-	-	-	-	-	-	-1500.9%	1.5%	1.0%	1.8%	5.6%	4.0%	4.6%	4.8%	6.5%	7.0%	-	-	-		
/単位	一人あたり管理コスト	円	-	-	-	-	-	-	1616	977	997	969	869	857	852	811	886	980	-	-	-		
	一人あたり指定管理料	円	-	-	-	-	-	-	0	816	805	778	712	685	673	643	725	826	-	-	-		
	一人あたり利用料金収入	円	-	-	-	-	-	-	101	105	124	130	130	136	143	130	137	142	-	-	-		

※施設毎に、経営状況を分析する上で必要となる指標の加除可



特記事項 ※年度毎の変動について要因分析を記載

H30年度	管理費の増については、人件費の増による増。
H29年度	利用者数の減については、学校教育関係利用者(主に高等学校)の減による減。
H28年度	利用者数の増については、社会教育関係利用者(主に少年団体)の増による増。
H27年度	利用者数の増については、その他利用者の増による増。

目標設定の考え方 ※目標設定の根拠や考え方などを記載

H30年度	過去8年の糸満青少年の家平均利用者延べ数に同期間における平均増減率を乗じた人数を目標値とする
R1年度	同上
R2年度	同上
R3年度	同上

労働条件等自主点検表

施設名称	沖縄県立糸満青少年の家	対象年度	平成30年度
指定管理者名	学校法人 KBC学園		

※ 以下の確認事項に従い、指定管理者による確認結果欄の該当する箇所に○を付け、記入が必要な箇所については記入願います。

確認事項	指定管理者による確認結果																										
<p>1 労働条件の明示 労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を労働者に対し明示していますか。この場合において、労働時間、賃金等に関する事項について書面を交付していますか。</p> <p>労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含むすべての労働者に対し労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を明示しなければなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約を更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及び賃金の締切り、支払の時期等、退職（解雇の事由を含む。）については、書面を交付しなければなりません〔労働基準法（以下「法」といいます。）第15条〕</p>	就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している	労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している	労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない	労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している	労働契約締結時には明示していない																						
	①	2	3	4	5																						
（3～5については、改善が必要です）																											
<p>2 就業規則 就業規則（労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め方及び支払方法、退職（解雇の事由を含む。）等、労働条件の具体的細目を定めた規則）を作成していますか。また就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っていますか。</p> <p>常時10人以上の労働者（パートタイム労働者を含む。）を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長へ届け出なければなりません（法第89条） また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません（法第106条）</p>	常時使用する労働者は10人未満である。	常時使用する労働者が10人以上である																									
	①	作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている	作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない	作成してあるが、監督署に届け出ていない	作成していない																						
		2	3	4	5																						
（3～5については、改善が必要です）																											
<p>3 所定休日 所定休日をどのように定めていますか。</p> <p>休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与えなければなりません（法第35条）</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4">週休2日制</th> <th colspan="2">週休1日制</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <th>完全（毎週）</th> <th>月3回</th> <th>隔週</th> <th>月1～2回</th> <th>週1日</th> <th>4週4日</th> <th>4週3日以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">①</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </tbody> </table>						週休2日制				週休1日制		その他	完全（毎週）	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下	①	2	3	4	5	6	7
週休2日制				週休1日制		その他																					
完全（毎週）	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下																					
①	2	3	4	5	6	7																					
（7については、改善が必要です）																											

4 年次有給休暇
年次有給休暇についてはどのように取り扱っていますか。

年次有給休暇は、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者については10労働日、以降1年ごとに付与日数を増加しなければなりません(法第39条)

法定どおりの年次有給休暇を与えている	年次有給休暇を与えているが、付与日数が法定を下回っている	年次有給休暇を与えていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です)

※年次有給休暇の法定の付与日数表(週所定労働日数が5日以上、又は、週所定労働時間が30時間以上の労働者の場合。)

勤続年数	0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

※なお、月30時間未満の労働者は比例付与することとされています。

5 健康診断
定期健康診断を実施していますか。

常時使用する労働者については、年1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生法第66条)。
なお、深夜業を含む業務等に常時従事する労働者に対しては6月以内ごとに1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生規則第45条)

毎年1回以上定期的に行っている	年によって行ったり行わなかったり一定しない	行ったことがない
①	2	3

(2、3については、改善が必要です)

6 最低賃金
地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。

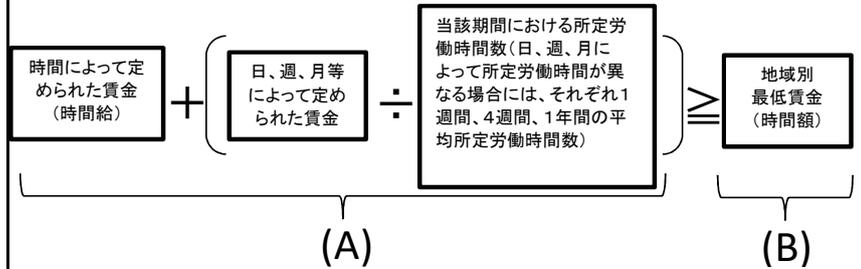
なお、地域別最低賃金には次の賃金は含まれません。

- ① 臨時に支払われる賃金(結婚手当等)
- ② 1月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与等)
- ③ 所定外・休日・深夜の労働に対して支払われる割増賃金
- ④ 精皆勤手当、通勤手当、家族手当

支払っている	支払っていない
①	2

(2については、改善が必要です。)

【支払う賃金(A)と地域別最低賃金(B)の比較方法】



7 割増賃金
時間外労働・休日労働又は深夜労働を行わせた場合に、その時間に対する割増賃金は、どのように支払っていますか。

法定労働時間を超える時間外労働については、2割5分以上、法定休日における休日労働については3割5分以上、深夜労働(午後10時から翌日午前5時の間の労働をいいます。)については2割5分以上の割増賃金を支払わなければなりません(法第37条)。

※割増賃金の基礎となる賃金には、家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、一箇月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入しません。

時間外労働・深夜労働について

2割5分以上の割増率にしている	2割5分未満の割増率にしている	時間外労働又は深夜労働をさせているが、支払っていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です。)

休日労働について

3割5分以上の割増率にしている	3割5分未満の割増率にしている	休日労働をさせているが、支払っていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です。)

8 雇用保険の加入について

確認事項	従業員数	うち雇用保険加入従業員数	うち雇用保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の雇用保険加入状況	8	8	0

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の雇用保険加入に関する取組	雇用保険法による加入要件を満たしている職員は全員加入している。

確認事項	未加入とする理由
従業員に雇用保険未加入者がいる場合の未加入理由	未加入者なし

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員(平成31年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

9 健康保険・厚生年金保険の加入について

確認事項	従業員数	うち健康保険加入従業員数	うち健康保険未加入従業員数	うち厚生年金保険加入従業員数	うち厚生年金保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の健康保険・厚生年金保険加入状況	8	8	0	8	0

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の健康保険・厚生年金保険加入に関する取組	私学共済制度の加入要件を満たしている職員は全員加入している。

確認事項	未加入とする理由
従業員に健康保険・厚生年金保険未加入者がいる場合の未加入理由	未加入者なし

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員(平成31年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。